

# 2X4CADで10階建て可能に

## 石膏ボード重ね張りにも対応

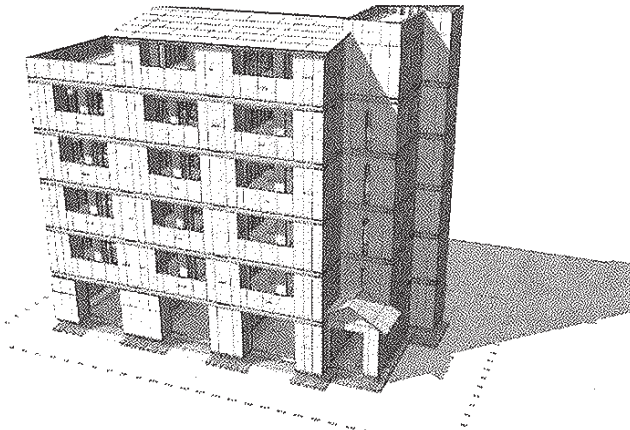
### ネットイーグル

ネットイーグル（福岡市、祖父江久好社長）は2X4プレカット・パネルCAD「XF24」をバージョンアップし、10階建てまで入力できるようにする。従来は4階建てまでだったが、それ以上の物件が出てくる可能性に対応した。既にオプションで石膏ボードに対応しており、耐火構造で求められる強化石膏ボード2枚（3枚）張りも入力できる。バージョンアップ版のXF24 V26は5月に発売する。

XF24は2X4工法で、床、壁、屋根の1向けのプレカットCAD体設計と全自動プレカD/CAMシステムットが特徴。オプション

ンで同CADと直結連動する構造計算（許容応力度計算）システム「NSC24」があり、構造設計から構造計算、木拾い積算、タルキの3次元加工、シーシングマシンによる釘打ち、面材の加工までデータ連動による自動化を実現している。

NSC24は、XF24の構造データと基礎CADのデータを使って



6階建ての賃貸マンション（1階店舗）を想定して入力した物件

構造計算するため、基礎まで一体的に構造計算でき、構造計算結果と構造図、プレカットの加工内容が完全に一致する。特に2X4工法は4月の改正建築基準法の施行により、建

築棟数の多いアパートの多くが構造計算の対象になることから、2X4住宅会社やコンポードネット会社の同社CADへの関心が高まっている。

XF24、NSC24とも面積制限がなく、XF24は5階建て以上（NSC24によるルール1の許容応力度計算は3階建てまで）にも対応したことで、現状想定される

あらゆる規模、階層の2X4建築の入力、加工に利用できる。

非住宅中大型木造建築物では多くの場合、耐火構造が必要となり、階層別では最上階から4層までは1時間耐火、5層以上は2時間耐火が求められる。

大臣認定仕様では1時間耐火で強化石膏ボード2枚張り、90分、2時間耐火では3枚張りが必要になるケースが多いが、石膏ボードも入力できるXF24なら、強化石膏ボード2枚（3枚）張りも入力でき、外壁と間仕切り

壁の取り合い部の収まりも容易に確認できる。石膏ボードは積算、加工図の出力も可能で、必要ならプレカットもできる。

同社は非住宅木造建築向けプレカットCADの開発に力を入れて

おり、軸組、大断面、CLTなどを加工する「XF15」では10階建てに対応している。2X4工法では住宅、非住宅とも同じXF24で設計するため、XF15と同じ10階建てまで対応できるようにした。